

くずは

2018. 11. 10
発行 くずはの家
〒257-0031 秦野市曾屋 1137
TEL&FAX 0463(84)7874

今月の話題 1番ギセル、2番ギセル……ええーとナンバンギセル?

くすのき広場のススキの根元に、奇妙な形をした色鮮やかな花が咲いています。

「道の辺の 尾花が下の 思ひ草 今更々に 何か思はむ」(万葉集 巻10-2270)

万葉集の編まれた奈良時代にも、ススキの根元で頭を垂れて物思いにふけるように咲く「思ひ草」が歌人の目についたのでしょう。この「思ひ草」はナンバンギセルという植物です。

よく観察すると、花だけが花茎の先端に咲いていて、葉というものが見当たりません。

それもそのはず、ナンバンギセルは葉緑素を持たないので、自分で光合成をすることができず、ススキなどのイネ科植物から栄養を奪って育つ、寄生植物なのです。NHK 趣味の園芸によると花期は8月から10月だそうで、今開花しているものの周囲には、実を付けた花茎がたくさんありました。秋になり、ススキの株を整理し周辺を刈り込んだので、咲いているナンバンギセルが見えてきたようです。

ところで、皆さんはキセルというものをご存じでしょうか?漢字では煙管と書きたばこを吸う道具です。ナンバンギセル(南蛮煙管)は伸びた花茎に咲いた花の形が、キセルに似ているところから付いた名前です。

たばこと言えば、現在では紙巻きたばこのことを指し

ますが、100年ほど前までは、キセルを使って吸うのが一般的でした。キセルは、刻みたばこを詰める火皿に首が付いた、金属で出来た「雁首(がんくび)」、同じく金属の「吸い口」、それらを繋ぐ竹で出来た「羅宇(らう)」という管の3つの部分からできています。

鉄道などで、乗車駅と降車駅だけ入場券の切符を買い、間を無賃乗車することを“キセル乗車”と言いますが、それは、キセルの「雁首と吸い口は金(かね)で、間は竹で金(かね)ではない」この構造からきています。

キセルに詰める刻みたばこは、乾燥させたタバコの葉を糸のように細かく刻んだもので、これを少量ずつ丸め、火皿に入れて火を付け吸っていました。この刻みたばこは産地によりその風味が違っていたようで、ことさら風味がよい産地のたばこ葉を、日本三大たばこと呼び、♪花は霧島へたばこは国分へ♪の鹿児島国分の国分葉、茨城久慈の水府葉、神奈川秦野の秦野葉がそれとされていました。



ナンバンギセル



これからのくずはの家の行事

昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴

夜の行事：小学生保護者同伴

行先：阿木二郎氏



日時	テーマ	講師・指導	定員・費用	受付開始
11月11日(日) 9:30~12:00	接写写真の 写し方講習会	尾園 暁氏 昆虫写真家	中学生以上 30人	10月11日
11月24日(土) 9:30~11:30	秋の葉っぱでお絵かき	えのきの会植物分科会 くずはの広場指導員	どなたでも 30人	10月24日
11月30日(金) 9:30~12:00	自然素材の クリスマス・リース作り	石井ふさ枝氏 ボランティアの会会員 協力：ボランティアの会	初心者優先 24人	10月30日
12月8日(土) 9:30~11:30	凧(たこ)をつくって あげてみよう	自然と遊ぶ分科会 くずはの広場指導員	どなたでも 20人	11月8日
1月12日(土) 9:00~12:00	水辺の野鳥観察 (小田原漁港周辺)	自然と遊ぶ分科会 くずはの広場指導員	小学生以上 20人	12月12日



たばこを吸うキセル

このキセルですが、古くから日本にあったものではなく、種子島に鉄砲が伝来した

頃、タバコと共に伝わったもののようです。したがって、ナンバンギセルという呼び名は近年になってからのようで、「思ひ草」の方が長い間この植物の呼び名でした。昔の人は風情有りましたね。

文・写真：くずはの広場所長 高橋孝洋

参加者感想

秋のつどい【みんなで遊ぼう・みんなで作ろう】

- 子どもたちが体験できて楽しめる自然あそびがたくさんあって楽しかったです。
- 切り絵が楽しくクモ、クモの巣はハロウィン前にタイムリーだった。
- きれいになったもりりんがかわいかった。
- かさにクルミを入れるのがたのしかった。おうちでやってみたい。
- クイズラリーたねがとびだすのがびっくりした。
- 火おこしはなかなか火がつかなかったけど、すごく楽しかった。
- タネ飛行機は作っただけであんなに飛ぶなんて思いませんでした。
- 自然のものでいろいろなことができることがわかり楽しかったです。
- においぶくろでいろいろなにおいがえらべてとてもたのしかったです。

くずはの家のボランティア活動

★11月の活動

定例：10/7(日)秋のつどいの準備(ヒメグルミ採集) 園路清掃等を行いました。18(木)流れ橋復旧作業、アズマネザサ除去等を行いました。

花壇の会：10/4(木)花壇の調査と草取り、トキワサンザシの剪定を行いました。

とんぼのせせらぎ：10月の活動はお休みでした。臨時ボランティア 10/5(金)記念誌の背表紙貼り腕章クリップつけ、焼き印押しを行いました。

秋のつどいのお手伝い 27(土)・28(日)天気にもまらず恵まれて無事に終了しました。準備から片付けまでたくさんのお手伝いありがとうございました。

☆これからの活動

定例：11/15(木)、12/2(日)、12/20(木)

花壇の会：12/6(木)

とんぼのせせらぎ：12/27(木)

行事へのお申し込み・お問い合わせは

電話・FAX・メールで
TEL & FAX 0463(84)7874
E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp
12月と年末年始の休館日
3日、10日、17日、25日、26日、29日、30日
31日 1月1日、2日、3日
http://www.city.hadano.kanagawa.jp/
秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家ホームページがあります!



10/28 みんなで遊ぼう
参加者 116人

10/29 みんなで作ろう
参加者 214人



くずはの広場観察路マップ

2018年11月2日調べ

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実



ウリクサ



ケバエの仲間(幼虫)



10月の野鳥

- (10月2日～11月2日調べ)
- 1、カルガモ
 - 2、キジバト
 - 3、カワウ
 - 4、アオサギ
 - 5、ホトトギス
 - 6、トビ
 - 7、ノスリ
 - 8、コゲラ
 - 9、アオゲラ
 - 10、チョウゲンボウ
 - 11、モズ
 - 12、ハシボソガラス
 - 13、ハシブトガラス
 - 14、ヤマガラ
 - 15、シジュウカラ
 - 16、ヒヨドリ
 - 17、ウグイス
 - 18、エナガ
 - 19、メジロ
 - 20、ムクドリ
 - 21、カワガラス
 - 22、ジョウビタキ
 - 23、イソヒヨドリ
 - 24、エゾビタキ
 - 25、キビタキ
 - 26、スズメ
 - 27、キセキレイ
 - 28、セグロセキレイ
 - 29、カワラヒワ
 - 30、イカル
 - 31、ホオジロ
 - 32、アオジ
 - 33、コジュケイ
 - 34、ガビチョウ
 - 35、ドバト

10月の昆虫

- チョウ・ガの仲間**
- ジャコウアゲハ
 - アオスジアゲハ
 - キタキチョウ
 - ツバメシジミ
 - ヤマトシジミ
 - ルリシジミ
 - ムラサキシジミ
 - ウラナミシジミ
 - アサギマダラ
 - キタテハ
 - ツマグロヒョウモン
 - ヒカゲチョウ
 - ヒメウラナミジャノメ
 - コムシジ
 - クロノマチョウ
 - イチモンジセセリ
 - シロオビノメイガ
 - マメノメイガ
 - ウスキツバメエダシャク
- カストムシの仲間**
- ウコンエダシャク
 - ホシホウジャク
 - イチジクキンウワバ
 - オオセンチュウガネ
 - コアオハナムグリ
 - クチキムシ
 - ルイヨウマダラテントウ
 - モンクチビルテントウ
 - ウリハムシ
 - ルリマルノミハムシ
 - クヌギシギゾウムシ
- ハチ・アブの仲間**
- オオスズメバチ
 - キアシナガバチ
 - シダクロスズメバチ
 - マルハナバチの仲間
 - セイヨウミツバチ
 - テラニシシリアゲアリ
 - ヨツボシオオアリ
 - ホソヒラタアブ
 - アシブトハナアブ
- カメムシの仲間**
- オオクブトカメムシ
 - チャバネアオカメムシ
 - ホシハラビロヘリカメムシ
 - エサキモンキツノカメムシ
 - ホソヘリカメムシ
 - ハリカメムシ
 - ツクツクボウシ
 - アブラゼミ
 - シロオビアワフキ
 - アオバハゴロモ
- バッタ**
- ショウリョウバッタ
 - ショウリョウバッタモドキ
 - オンブバッタ
 - コバネイナゴ
 - カネタタキ
 - ハラオカメコオロギ
 - ツツレサセコオロギ
 - クサヒバリ
 - クマズムシ
 - セスジツユムシ
 - アオマツムシ
- トンボの仲間**
- ウスバキトンボ
 - アキアカネ
 - マユタテアカネ
- その他の仲間**
- オオカマキリ
 - コカマキリ
 - ムネアカハラビロカマキリ
 - ヒゲナガカワトビケラ
 - モリチャバネゴキブリ
 - ヤマトシリアゲ

くずはの広場トピックス

ヒヨドリの渡り…10月3日
 留鳥とされているヒヨドリですが、10月に入ると20～30羽の群れで西に向かって飛んで行くのを見ることが出来ます。この日は85羽もの群れが渡って行きました。

ケバエの行進…10月19日
 薄ら寒くなってくると、どこからともなく湧いてきて、^{うごめ}蠢きながらどこかへといく幼虫達…この季節の風物詩？今シーズンも…出ました。

ご注意情報
 アカボシゴマダラが今年から特定外来生物に指定されました。飼育、販売、譲渡、放出、運搬など違反行為をすると処罰の対象になります。